

プランクトン調査結果のお知らせ

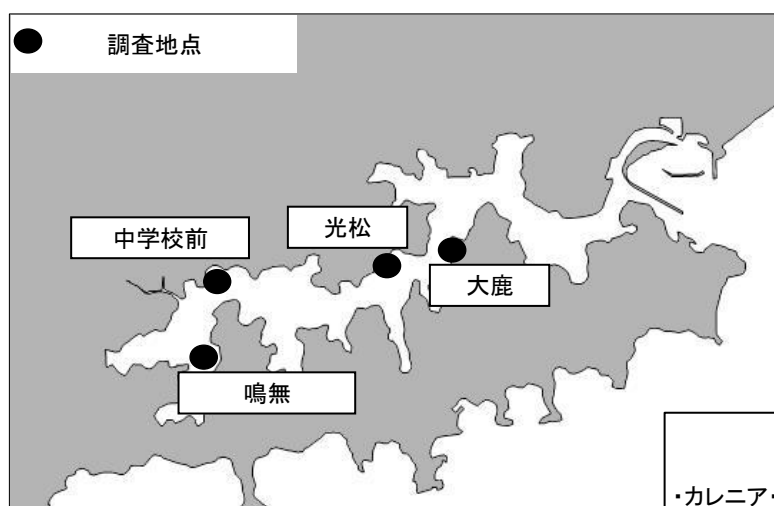
本日、午前9時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが1130 cells/mL、シャットネラ属が最高で1 cell/mL、デイクチオカ属が最高で3 cells/mL確認されました。カレニア・ミキモイは、中学校前で漁業被害が想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	カレニア・ミキモイ	シャットネラ属	デイクチオカ属属
鳴無	1.5m	560	0	3
	5m	360	0	2
	7m	220	0	2
中学校前	2m	1,130	1	0
	5m	240	0	0
	8m	440	0	2
光松	2m	7	0	1
	5m	27	0	0
大鹿	2m	2	0	0
	5m	8	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ: 数百～数千cells/mL (魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/mL以上 (魚類へい死)
- ・デイクチオカ属: 数千～cells/mL (魚類等のへい死のおそれ有り)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>